

令和7年（2025年）の岩木山の火山活動

仙台管区気象台
地域火山監視・警報センター

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しました。

○ 噴火警報・予報及び噴火警戒レベルの状況、2025年の発表履歴

2025年中変更なし	噴火予報（噴火警戒レベル1、活火山であることに留意）
------------	----------------------------

○ 2025年の活動概況

・ 噴気など表面現象の状況（図1～図6）

百沢東監視カメラによる観測では、噴気は認められませんでした。

10月9日に青森県の協力により実施した上空からの観測では、鳥ノ海火口周辺、湯ノ沢上流、赤沢上流、赤倉沢上流に噴気や地表面の異常は認められませんでした。

・ 地震や微動の発生状況（図7）

火山性地震は少ない状態で経過しました。

火山性微動は観測されませんでした。

・ 地殻変動の状況（図8、図9）

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

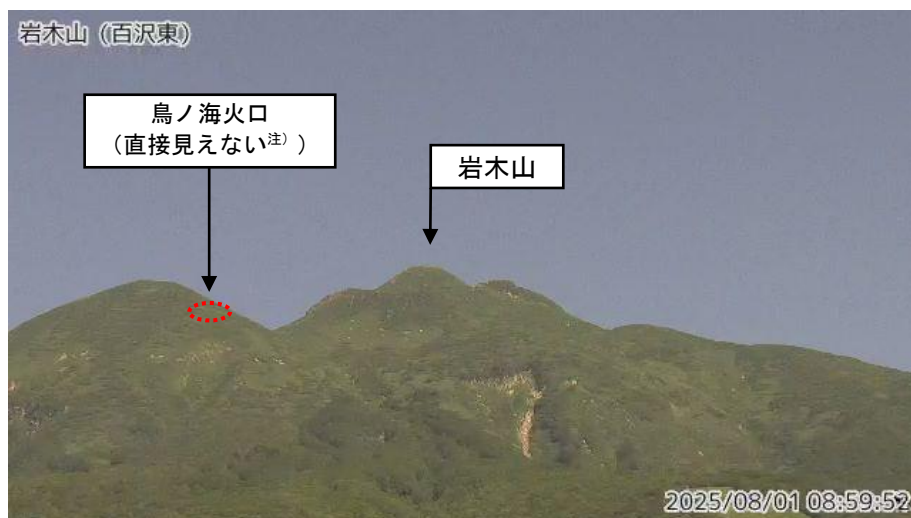


図1 岩木山 山頂部の状況（8月1日）

- ・ 百沢東監視カメラ（山頂の南東約4km）の映像です。
- ・ 注）鳥ノ海火口から噴気が出た場合、高さ50m以上のときに百沢東監視カメラで観測されます。監視カメラからは直接見えませんが、赤破線が鳥ノ海火口の位置を示します。

噴気は認められませんでした。

この火山活動解説資料は気象庁ホームページで閲覧することができます。

https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php

資料で用いる用語の解説については、「気象庁が噴火警報等で用いる用語集」を御覧ください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/kazan/kazanyougo/mokuji.html>

この資料は気象庁のほか、国土地理院、弘前大学及び国立研究開発法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

本資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院発行の「数値地図50mメッシュ（標高）」及び「電子地形図（タイトル）」を使用しています。

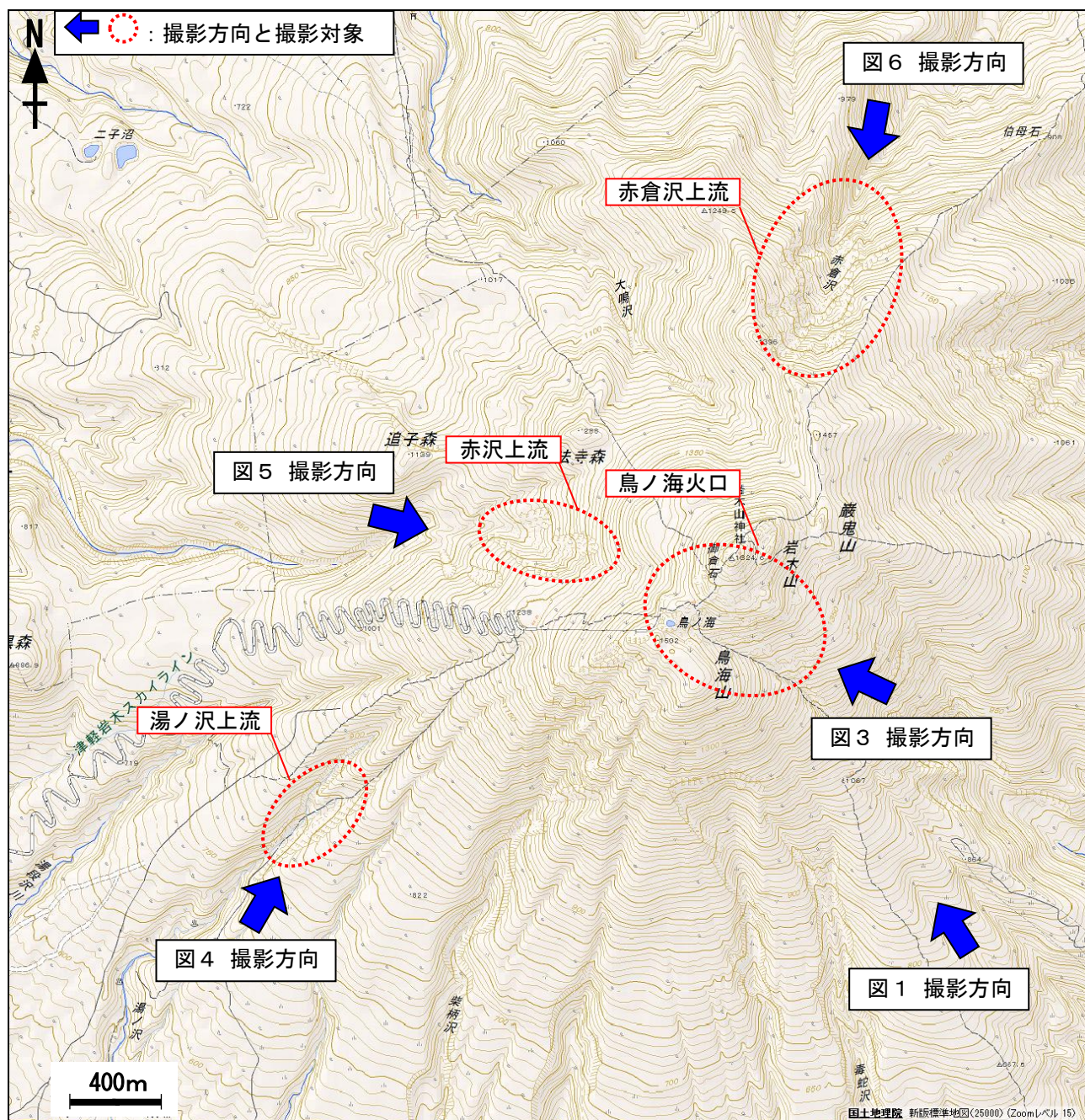


図2 岩木山 写真及び地表面温度分布の撮影方向及び撮影対象

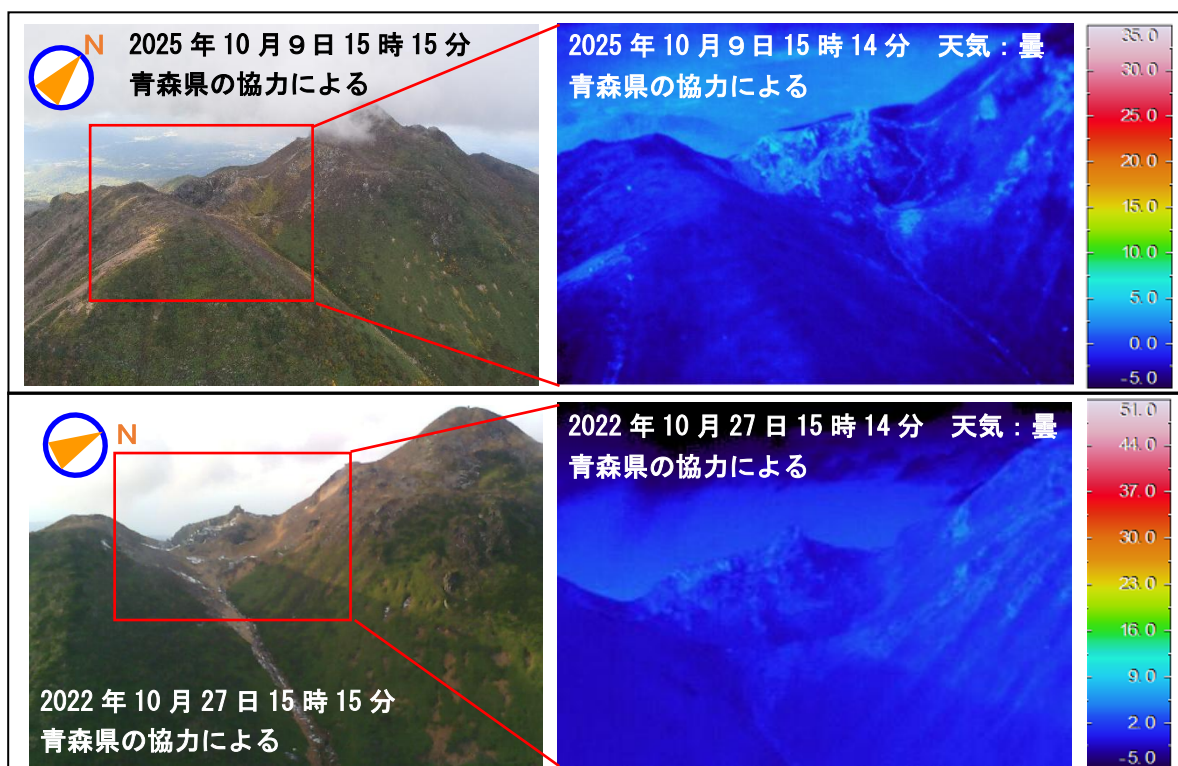


図3 岩木山 上空から撮影した鳥ノ海火山口周辺の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

過去の観測（2022 年 10 月 27 日）と同様、明瞭な地熱域は認められませんでした。

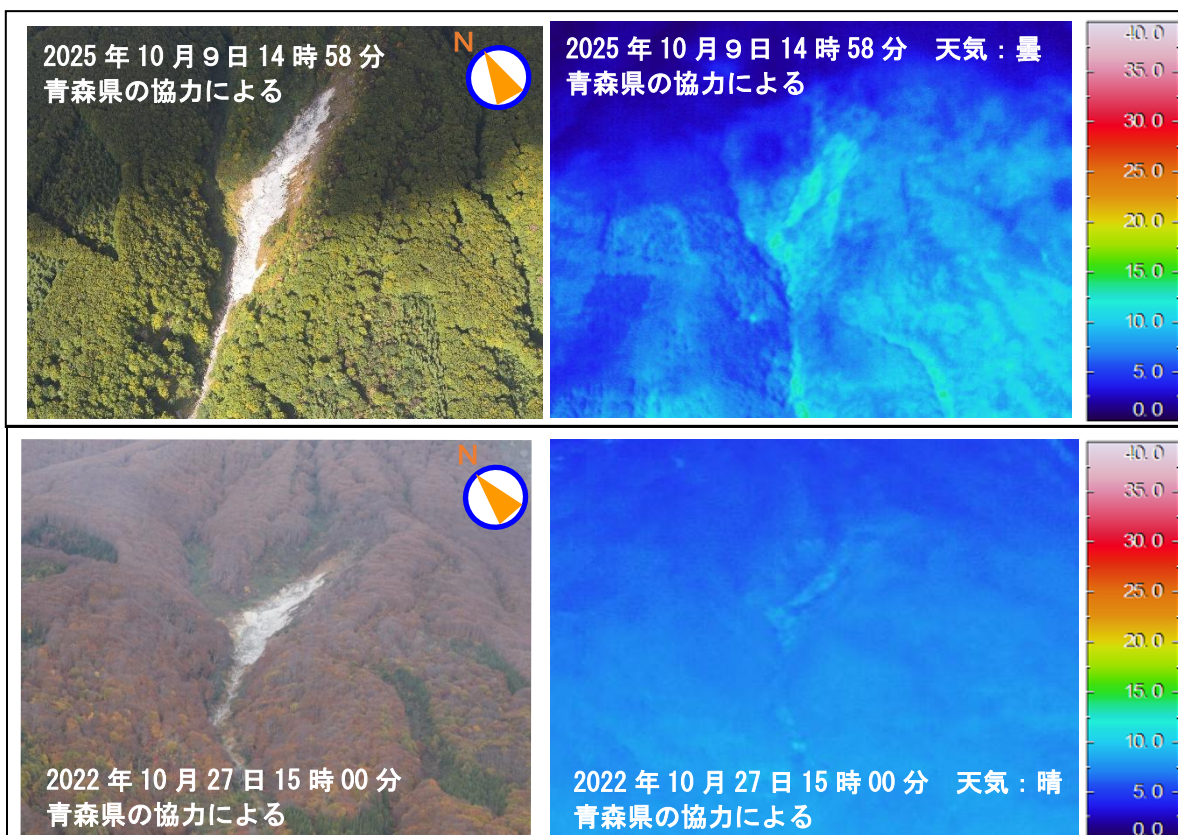


図4 岩木山 上空から撮影した湯ノ沢上流の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

過去の観測（2022 年 10 月 27 日）と同様、明瞭な地熱域は認められませんでした。

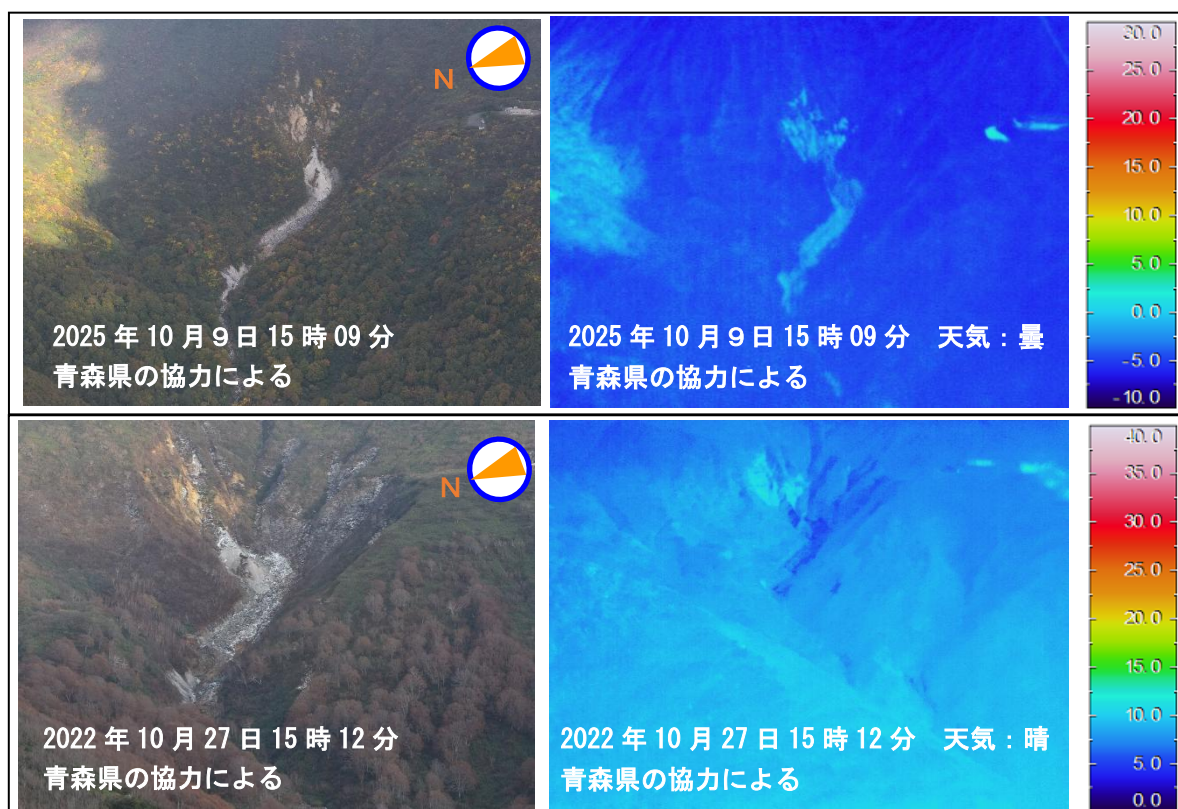


図5 岩木山 上空から撮影した赤沢上流の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

過去の観測（2022 年 10 月 27 日）と同様、明瞭な地熱域は認められませんでした。

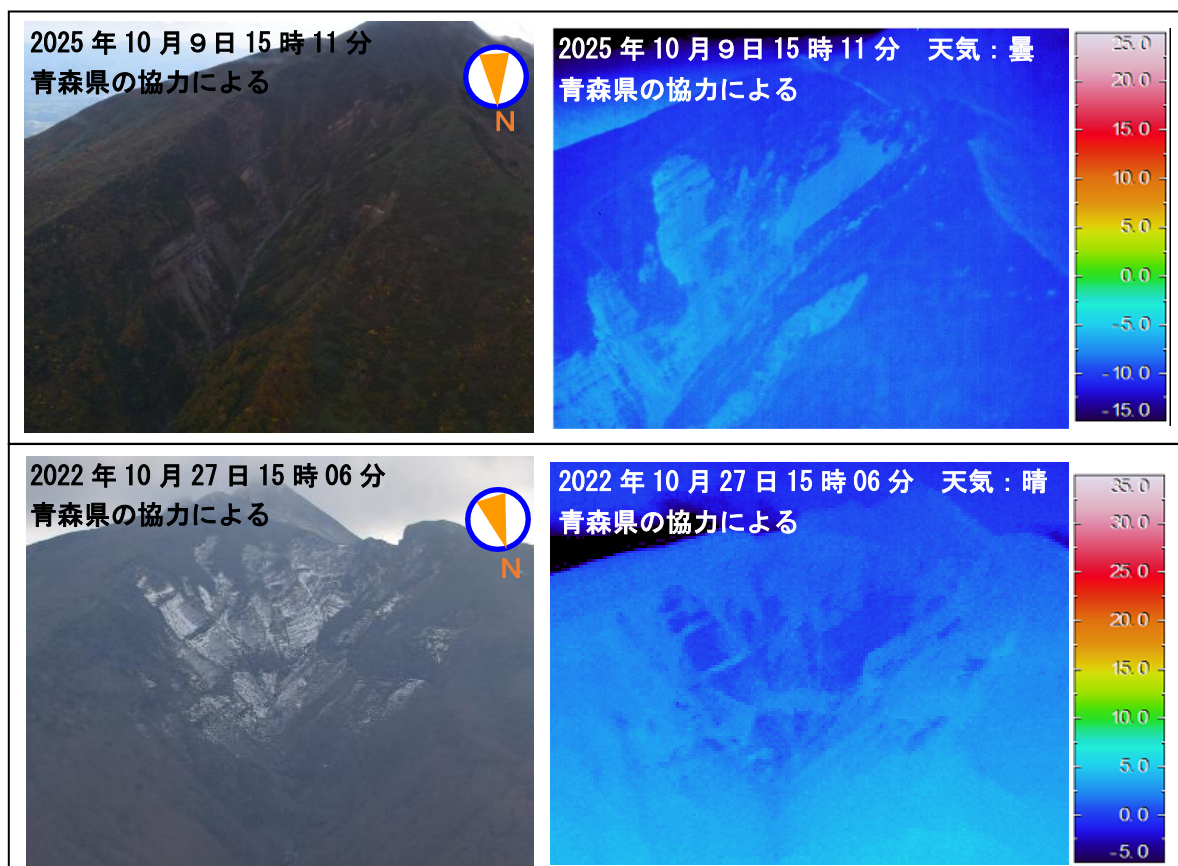


図6 岩木山 上空から撮影した赤倉沢上流の状況と地表面温度分布

・日射の影響により、裸地等では表面温度が高めに表示されています。

過去の観測（2022 年 10 月 27 日）と同様、明瞭な地熱域は認められませんでした。

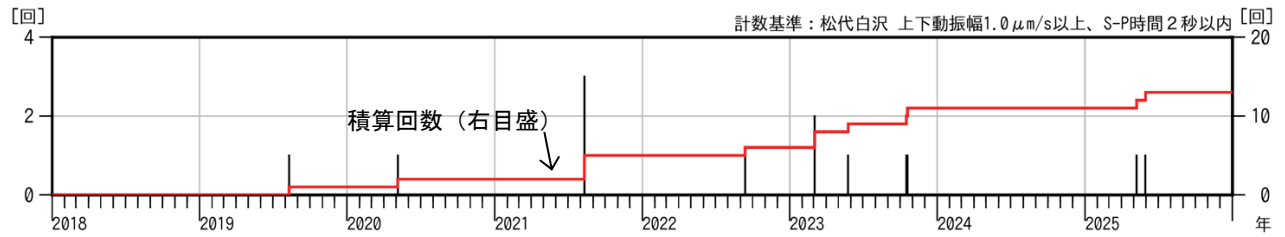


図 7 岩木山 日別地震回数 (2018 年 1 月～2025 年 12 月)

火山性地震は少ない状態で経過しました。
火山性微動は観測されませんでした。

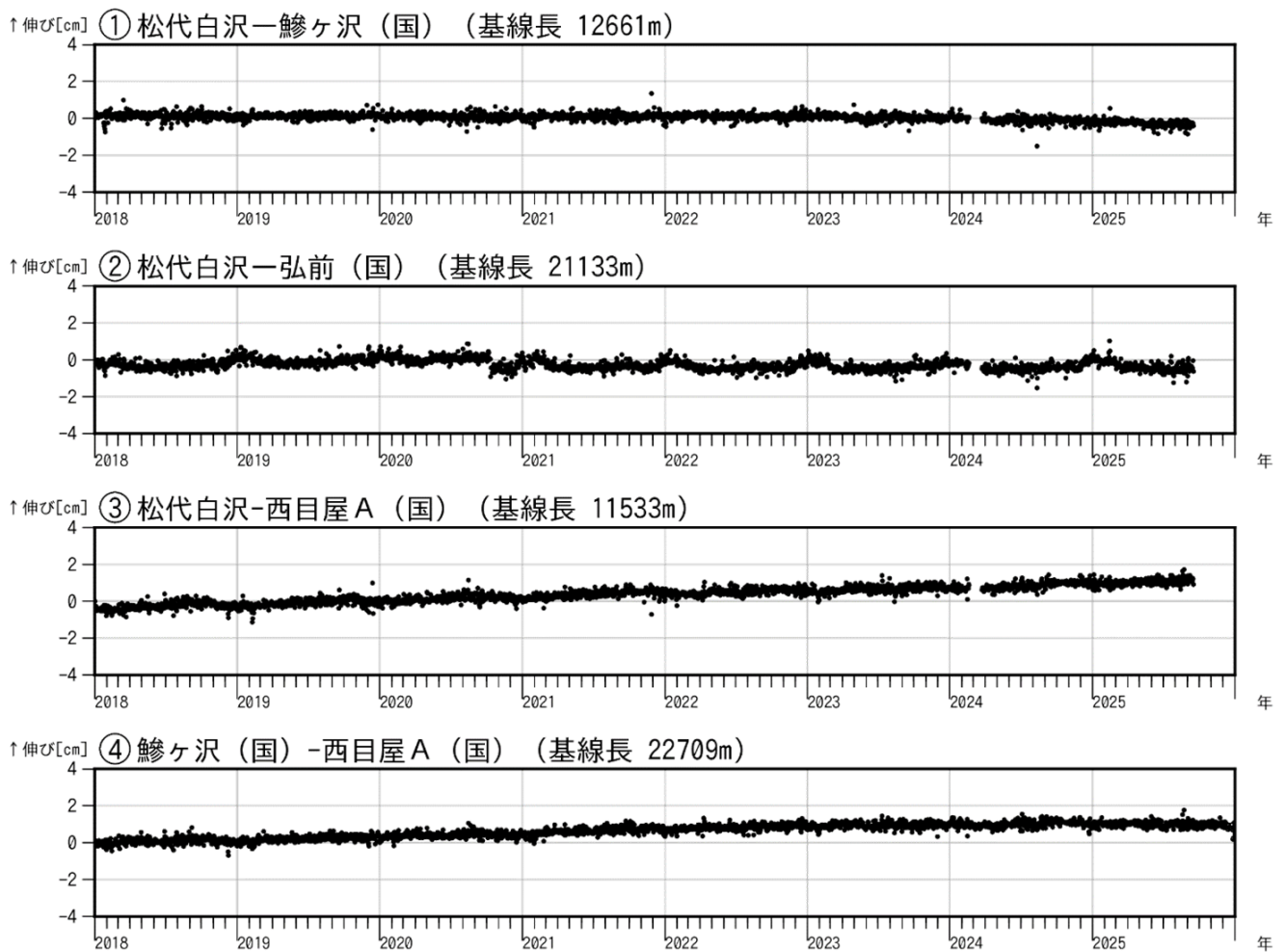


図 8 岩木山 GNSS 基線長変化図 (2018 年 1 月～2025 年 12 月)

- ・ ①～④は図 9 の GNSS 基線①～④に対応しています。
- ・ 空白部分は欠測を示します。
- ・ (国) は国土地理院の観測点を示します。

火山活動によると考えられる変化は認められませんでした。

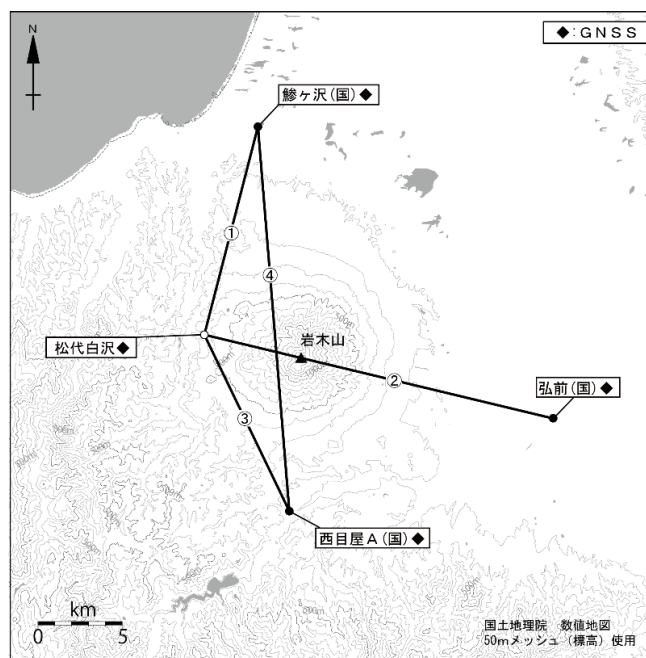


図9 岩木山 GNSS 観測基線図

白丸 (○) は気象庁、黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国) : 国土地理院

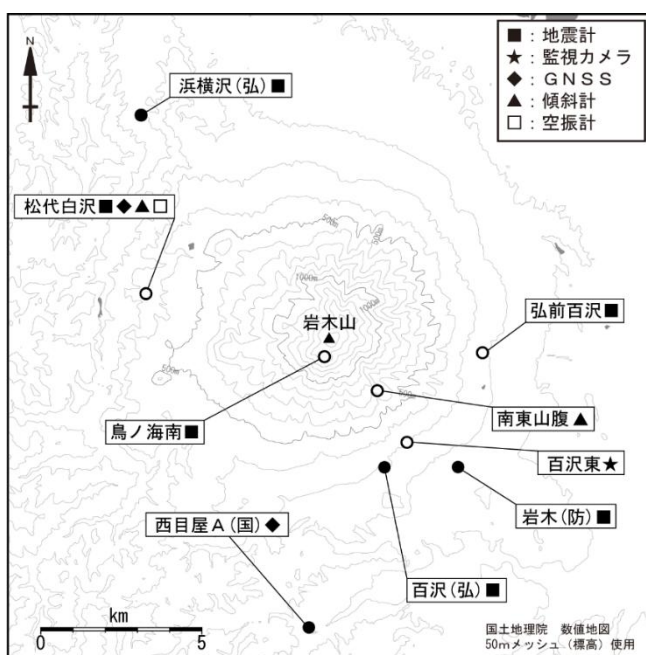


図10 岩木山 観測点配置図

白丸 (○) は気象庁、黒丸 (●) は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
(国) : 国土地理院 (弘) : 弘前大学 (防) : 防災科学技術研究所

表1 岩木山 気象庁観測点一覧

観測種類	観測点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		北緯	東経	標高 (m)			
地震計	松代白沢	40° 40. 12'	140° 14. 13'	364	-98	2010. 09. 01	
	鳥ノ海南	40° 39. 06'	140° 18. 07'	1500	-2	2016. 12. 01	広帯域地震計
	弘前百沢	40° 39. 11'	140° 21. 53'	220	-47	2012. 07. 01	
空振計	松代白沢	40° 40. 12'	140° 14. 13'	364	4	2010. 09. 01	
傾斜計	松代白沢	40° 40. 12'	140° 14. 13'	364	-98	2011. 04. 01	
	南東山腹	40° 38. 48'	140° 19. 21'	738	-15	2019. 11. 27	
GNSS	松代白沢	40° 40. 12'	140° 14. 13'	364	4	2010. 10. 01	
監視カメラ	百沢東	40° 37. 55'	140° 19. 93'	306	5	2010. 04. 01	